

江戸時代のパズルに挑戦

たとへば 三十文渡して
一文の方へと二文の方へと
一度一度に さあさあと
声をかけて分くる時
其の声数を 四五間も脇に居て
聞くに 十八声ならば
一文の方へ () 文有るべしと答ふるなり
図のごとし
.....

江戸時代のパズルに挑戦 2

雉子とうさぎと合六十疋有
此足数百五十足有
右の内雉子兎何程と問
雉子 () 羽此足数 () 本
うさぎ () 疋此足数 () 本

江戸時代のパズルに挑戦

たとへば 三十文渡して
一文の方へと二文の方へと
一度一度に さあさあと
声をかけて分くる時
其の声数を 四五間も脇に居て
聞くに 十八声ならば
一文の方へ () 文有るべしと答ふるなり
図のごとし
.....

江戸時代のパズルに挑戦 2

雉子とうさぎと合六十疋有
此足数百五十足有
右の内雉子兎何程と問
雉子 () 羽此足数 () 本
うさぎ () 疋此足数 () 本